

平成 28 年度事業 中間報告書 (12 月 1 日現在)

コース	<input checked="" type="checkbox"/> 自主事業コース <input type="checkbox"/> 協働市民提案コース <input type="checkbox"/> 協働行政提案コース		
事業名	さいころくらぶ		
団体名	特定非営利活動法人くらしき教育発達研究所さいころ		
市担当課名			
総事業費	230000 円	市の負担額	184000 円
<p>①事業の概要 *事業の全体像を簡潔に記入してください。</p> <p>生活困窮世帯の子どもの学習・居場所の支援をおこなう。これにより、貧困の連鎖、高校の中退などの問題を解消する。</p>			
<p>②事業の成果</p> <p>*平成 28 年度申込書 (様式第 2 号-1) に記載した「⑥事業の成果」に対応する 12 月 1 日までの成果を記入してください。また、実施した事業の詳細は「⑤事業実施記録」に記入してください。</p> <p>利用者は増加している。利用者の在籍校と情報交換し課題に取り組んでいる。また、利用者がアルバイトに定着したり、中間的な就労をしたりするなどの成果が見えている。広報倉敷や FM くらしきなどを通じて市民にイベントを広報することで問い合わせが増加している。さらに、さいころくらぶで大学生が卒業論文のための調査をおこなうなど、地域に方に興味関心を持っていただいている。</p>			
<p>*事業の成果を自己評価すると何点になりますか。計画通りであれば 100 点とします。</p> <p>なお、想定を大きく上回る成果を得ている場合は 100 点を超える点数を記入してください。</p>			
			80
点			
<p>③事業の課題 *事業を実施する中で浮上してきた課題を記入してください。</p> <p>次の 3 点が課題として浮上した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.利用者の抱える困難の個別性が高く、ボランティアスタッフだけでは対応しきれないケースがある。 2.ボランティアの安定した確保が困難である。 3.助成終了後も事業を継続していくために寄付で運営できる体制を作っていくことが来年度の課題である。 			

④事業実施記録 *実施した事業の詳細を記入してください。

実施内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
学習・居場所支援 4月から6月	4月2日・9日・16日・23日 5月7日・14日・21日・28日 6月4日・11日・25日	法人事務所	延べ22人	延べ22人
学習・居場所支援 7月から9月	7月9日・16日・23日・30日 8月・6日・27日 9月3日・10日・17日・24日	法人事務所	延べ20人	延べ20人
学習居場所支援 10月から12月	10月1日・8日・15日・29日 11月5日・12日・19日・26日	法人事務所	延べ24人	延べ32人
うどんつくり体験	6月18日	法人事務所	6人	4人
第1回さいころくらぶ出張所	7月2日	くらしき健康福祉	3人	2人
第2階さいころくらぶ出張所	8月20日	ぶらざ	3人	3人
さいころくらぶ調理体験	10月22日		3人	2人
さいころくらぶクリスマス会	12月3日	法人事務所	5人	5人

⑤目標の進捗状況 *事業実施前に設定した目標のうち、特に力を入れて取り組んでいる目標を2つまで記入してください。また、その目標の進捗状況をパーセントで記入してください。すでに達成できている場合は100%になります。

<p>利用者の増加：達成度 80%</p> <p>継続して利用している利用者が4名を超えている。また、イベントへの参加をしてくれている利用者を含めると10名程度である。</p> <p>広報：達成度 40%</p> <p>パンフレットの作製などは進んでいないが、昨年度プレゼンで指摘していただいたイベントの開催などで広報ができていると考えており、実際にイベントを通じて問い合わせがあり、利用につながっている。</p>
